# 第4回 神戸大学 ビジネスプランコンテスト

神戸大学発、学生スタートアップの創出

## PROGRAM

2025年 12月7日(日) 13:00〜17:00

神戸大学百年記念館六甲ホール

神戸大学

# The 4th KOBE UNIVERSITY BUSINESS PLAN CONTEST

## 第４回 神戸大学ビジネスプランコンテスト

主　　催　　国立大学法人 神戸大学

事 務 局　　神戸大学産官学連携本部アントレプレナーシップセンター

ksui-entre@office.kobe-u.ac.jp

http://www.innov.kobe-u.ac.jp/entre/

後　　援　　兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、公益財団法人大阪産業局、KSAC、KSII

# 神戸大学ビジネスプランコンテストについて
# About Kobe University Business Plan Contest

本コンテストは、神戸大学の大学生（院生含む）を対象としたビジネスプランコンテストです。未来の起業家である学生が考えた独自のビジネスアイデアを事業計画書に落とし込み、プランの実現と起業を目指します。

## プログラム Program

13：00— 開会挨拶
神戸大学副学長 産官学連携本部 副本部長 福本 巧

13：10— 審査員紹介・審査基準発表

13：20— ファイナリスト４チームの発表
（プレゼン５分、質疑応答 10 分、起業への思い１分）

14：30— 休　憩（20分）

14：50— ファイナリスト４チームの発表

16：00— 休　憩（20分）

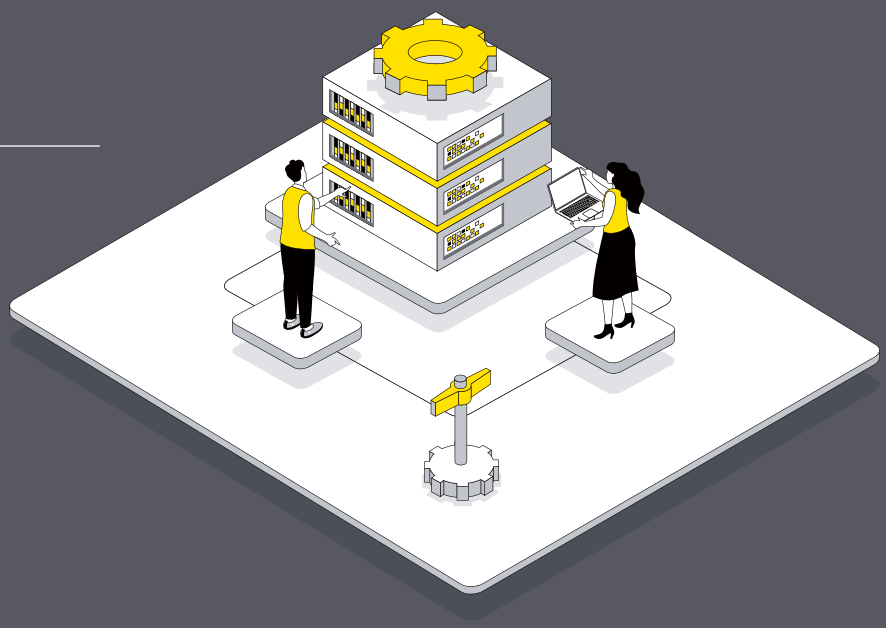
16：20— 受賞者発表・表彰・講評

16：50— 閉会挨拶
神戸大学 産官学連携本部 教授 アントレプレナーシップセンター長 熊野 正樹

17：00— 終　了

## 賞 Awards

優勝
準優勝
企業賞



# ファイナリスト Finalists

## Vivinity

代表：渕　恵梨子（経営学部 1 年）

### 地域体験開発 DX 事業

訪日客の約 8 割が体験を重視し、アジア圏でもローカル体験への需要が増加中。一方、地域には酒蔵や工房など資源を持ちながら、体験づくりや運営ノウハウがなく観光参入できない事業者が多い。私たちは彼らの既存資産を活かし、体験コンテンツの企画から販売・改善までを支援。データ活用ガイド、多言語予約決済、OTA 連携をワンストップで提供し、観光客に本物の体験を、事業者に新収益を、地域に持続的な経済循環を生み出す。

メンバー：　石川 雷治（経営学部 1 年）／福永 章人（経営学部 1 年）

## Passion

代表：浅井 大翔（経営学部 3 年）

### Bar と人のマッチングアプリ事業

バー経営者の予測困難なアイドルタイムを収益機会に変えるため、AI が暇な時間を予測し、リアルタイム空席情報とAI学習に基づくクーポン配布で人と店がマッチングするバー探し特化型アプリです。

メンバー：　島田 將達（経営学部 4 年）／乾 文人（経済学部 3 年）

## 粕結

代表：田中 美織（農学部 1 年）

### 酒粕再利用事業

「粕結（かすむすび）」は、「飲みたいけど飲めない」。そんな働く人のモヤモヤと、酒蔵が抱える酒粕の廃棄問題を、同時に解決したいと考えた事業です。廃棄される酒粕を原料に、アルコール度数 5% の「酔いグミ」を開発。「飲めない時間に、食べる一杯。」として、罪悪感なくリラックスできる新しい時間と、環境にやさしい仕組みづくりを目指します。

メンバー：　朝井 海翔（国際人間科学部 2 年）／籔 陽生（経営学部 2 年）／
冨田 宗助（経営学部 1 年）

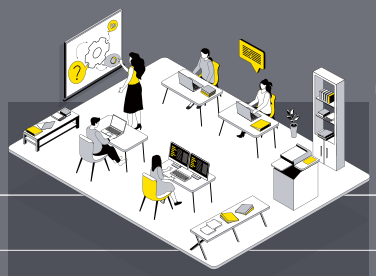
## Trimora

代表：石野 宏実（経営学研究科 1 年）

### AI 動画の自動制作による 中小事業者のブランド発信支援事業

個人経営の飲食・アパレル店・美容店が直面する「SNS 発信の素材がない、発信が続かない」を解決する。1Cut AI は、業種別のブランド広告のパターンを学習した AI が、指示フォームだけでショート動画と投稿文を自動生成。人の仕上げは 10分以内。週 1 投稿を標準化し、売上につながる継続発信を実現する。

# ファイナリスト Finalists



## Standy

代表：大西 拓斗（法学部３年）

### EdTech 起業家アカデミー
### ー日本発、起業教育の「J リーグモデル」構築事業

日本において、小学生から体系的に起業を学べる教育が存在せず、子どもたちの起業家マインドが育たないという課題を ICT×アントレ教育による小中高一貫の「起業版 J リーグアカデミー」を構築し、J リーグのように世代別で一貫育成するモデルを構築することで解決する。その第一歩として、小学生向け「ボードゲーム ＋AI アプリ」で遊びながら学べる起業教育を提供する。

メンバー：　石川 咲良（経営学部２年）／伊藤 龍成（国際人間科学部２年）／
日野口 菜央（文学部１年）

## Feeds

代表：治田 颯希（国際人間科学部３年）

### ウガンダの生ごみから生まれる循環社会

ウガンダの首都カンパラ市で増加する生ごみに経済的価値を与えることで再資源化を促進するビジネスだ。ごみ山や道端に投棄される生ごみはメタンガスの発生や衛生状態の悪化の原因となっている。本事業は既存のごみ収集インフラを活用して生ごみを低コストで自然に還す、お金と資源の循環を生み出すビジネスである。

## Power Of TERA

代表：狭霧 優（経営学部１年）

### お寺のサウナ事業

年間の収益がほぼ無く、経営的に厳しい中小規模の寺院の、檀家数の減少やお寺に興味関心を持つ人の減少による収入が不足しているという課題を、寺院の静けさや精神性を活かした非日常のととのい体験を味わうことができる「寺サウナ」で新たな顧客層を開拓し、持続的な収入源を作ることで解決するビジネス。

メンバー：　中川 真之介（経済学部２年）／田中 馨真（医学部１年）／
岡田 沙羅（国際人間科学部１年）

## SkinNotes

代表：北野 まどか（経営学部４年）

### アトピー性皮膚炎の小学生向け
### かゆみを抑える緑茶染めインナーシャツ開発事業

小学生アトピー患者の、かゆみを我慢できずに患部を掻いてしまう課題を、廃棄予定の茶葉を用いた緑茶染めインナーシャツによりかゆみ悪化の原因となる黄色ブドウ球菌を減らし、かゆみを抑えることで解決します。普段着ているシャツを置き変えるだけで、既存の手段より手軽でストレスなく課題の解決を目指します。

メンバー：　中野 拓実（経営学部４年）

# 審査員 Panel of Judges

（※所属機関五十音順 敬称略）

## 寺田 有美子　Yumiko TERADA

**アーカス総合法律事務所 弁護士**
**神戸大学 客員教授**

北海道大学法学部卒業。2005年弁護士登録。都市型公設事務所での勤務や離島での法律事務所支所長を経験した後、独立。2013年頃からは、関西のインキュベーションオフィス「Global Venture Habitat Osaka」の法務サポーターを務め、以降、多くの起業家支援に携わる。2017年以降は、IT企業、社会課題解決型事業等、複数の企業の社外役員を兼務し、幅広い分野での活動を展開している。

## 荻野 浩輝　Koki OGINO

**一般社団法人 AgVenture Lab 代表理事理事長**
**農林中央金庫 特別参与**
**神戸大学 客員教授**

1990年４月、農林中央金庫入庫。2000年にカリフォルニア大学バークレー校でインターネットビジネスを学ぶ。システム企画部・リスク管理業務・データマネジメントの責任者を経て、2017年７月デジタルイノベーション推進部新設、現職。併せて農業や社会の課題を解決するイノベーションの創発のため 2019年５月に設立された JA グル ープのオープンイノベーションラボ「AgVenture Lab」の代表理事を務める。

## 牟田 眞乃香　Manoka MUTA

**インキュベイトファンド株式会社**
**事業開発アナリスト**

2024年神戸大学経営学部卒業後、インキュベイトファンド株式会社入社。事業開発アナリストとして新規投資先の発掘に従事。学生時代は神戸大学起業部のマネージャーを務め、創部一年目から運営に携わる。

## 佐藤 正和　Masakazu SATO

**神戸大学 大学院経営学研究科**
**特命教授**

これまで20以上の事業創出経験を持ち、近年では抹茶ブランド「祇園北川半兵衛」創業や「祇園辻利」ブランド顧問を務める。その他、上場企業（アトラグループ、日本 M&A センター）で役員や顧問を歴任。専門はアントレプレナーシップとアントレプレナーファイナンス。

# 審査員 Panel of Judges

（※所属機関五十音順 敬称略）

## 松本 直人　Naoto MATSUMOTO

**株式会社神戸大学キャピタル**
**取締役 投資委員**

2002年神戸大学経済学部卒業後フューチャーベンチャーキャピタル株式会社入社。2016年に同社代表取締役社長に就任。2022年同社社長を退任し、株式会社 ABAKAM を設立。

## 南日 政俊　Masatoshi NANNICHI

**株式会社 TENTIAL**
**取締役執行役員 COO**

デロイト トーマツ コンサルティング(同)にて、大手製造業を中心とした経営 / 事業戦略の立案及び実行支援に従事。(株) ナレッジワークにてビジネス部門立ち上げ後、執行役員 VP として事業拡大やプロダクトマーケティングをリード。健康に関する原体験をきっかけに TENTIAL に参画、取締役に就任。

## 井上 真由美　Mayumi INOUE

**兵庫県産業労働部**
**新産業課 副課長**

1995年4月、兵庫県入庁。2011年、現新産業課にて、女性起業家支援事業やファンド事業を担当。その後、人権推進室にて、パートナーシップ制度の創設などに従事し、2025年4月より現職。

KOBE UNIVERSITY

神戸大学